



# 新型 Tanto 商品概要



ダイハツ工業株式会社 製品企画部  
チーフエンジニア

田代 正俊

## INDEX

1 新型タントの背景

2 新型タントの概要

## INDEX

1 新型タントの背景

2 新型タントの概要

### タントの歩み

#### 初代タント発売以降、お客様に寄り添った進化

初代：2003年11月



タントが軽初

“スーパーハイト系”  
新ジャンルを創出

2代目：2007年12月



タントが軽初

“ミラクルオープンドア”  
乗降性の改革

3代目：2013年10月



両側スライドドア・  
スマートアシスト採用で  
さらに進化

タントの歩み

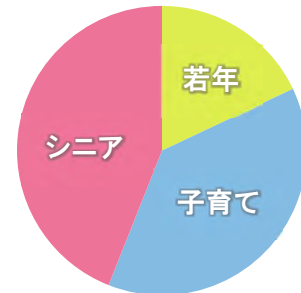
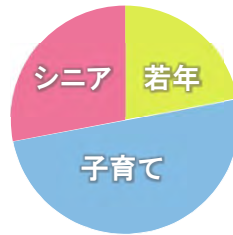
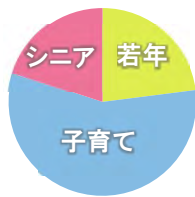
## スーパーハイト系市場の拡大と共に、お客様も多様化

ライフステージ別 構成比

初代：2003年11月

2代目：2007年12月

3代目：2013年10月



現在**200万台**を越えるお客様がご愛用

CEとしての思い

## お客様の「潜在的なニーズ」を徹底的に掘り起こし

ロングスライドは自由に  
シートアレンジができて便利！



ピラーがないとベビーカーごと  
子供と一緒に乗り込める！



実現できたこと

タントのアイデンティティである、  
“ミラクルオープンドア”による高い乗降性

CEとしての想い

クルマの進化は常にお客様の声から生まれる

若年



先進装備を搭載してほしい

子育て



車中で子供の世話がしたい

シニア



乗り降りしやすいクルマがいい

しかし、従来プラットフォームでは全ては実現できない

CEとしての想い

従来できなかったことが、新型タントで実現できる大チャンス

DNGA

乗り心地が良く、疲れない  
思い通りに走れる

「見て・触って・乗って」  
感じる心地良さ

最新の先進安全装備で  
運転をサポート

「安全・安心・心地良い」を  
価格をキープして実現

お客様の笑顔を生み出したい

▶ 新型タント

すべてのお客様に向けた、  
**新時代のライフパートナー**

若年からシニアの方まで全てのお客様にご愛用いただける、  
ダイハツらしい良品廉価な商品



▶ INDEX ▶

1 新型タントの背景

2 新型タントの概要

✦ セールスポイント

## 新型タントの特長

ミラクルウォークスルー  
パッケージによる

革新的な「**使い勝手の良さ**」

次世代スマートアシスト  
により進化した

「**先進・安全技術**」

DNGAによる新開発の  
プラットフォームで実現した 「**高い基本性能**」

✦ セールスポイント

## 新型タントの特長

ミラクルウォークスルー  
パッケージによる

革新的な「**使い勝手の良さ**」

次世代スマートアシスト  
により進化した

「**先進・安全技術**」

DNGAによる新開発の  
プラットフォームで実現した 「**高い基本性能**」

## 1 「使い勝手の良さ」

### 圧倒的な使い勝手の良さを実現する「ミラクルウォークスルー パッケージ」

- 2007年から採用している「ミラクルオープンドア」を継続採用
- 新規採用装備と組み合わせ、乗り降りや室内移動が便利に

#### 「ミラクルウォークスルー パッケージ」

##### 革新の移動動線

運転席ロングスライドシート



助手席イージークローザー

半ドア状態

全閉



##### ミラクルオープンドア



##### 圧倒的な乗降性

ウェルカム  
オープン機能



タッチ&ゴー機能



オートステップ



## 1 「使い勝手の良さ」

### 革新の移動動線 「室内ウォークスルー」で安全・安心に乗り降り

運転席ロングスライドシート

世界初<sup>※1</sup>



➡ 室内ウォークスルーにより歩道側から乗降ができて**安全**

助手席イージークローザー

軽自動車初<sup>※1</sup>

半ドア状態

全閉



➡ 子供が閉めても半ドアにならないから**安心**

※1:2019年7月9日時点

1 「使い勝手の良さ」

圧倒的な乗降性

日々の暮らしの中でも**安全・安心**に乗り降り

ウェルカムオープン機能

軽自動車初<sup>※1</sup>

予約



→ クルマに戻った際スライドドアが自動オープン。  
重い荷物を持っていても**安全**に乗車

グリップ／オートステップ



→ 掴みやすい形状や  
取り付け位置で**安心**

※1:2019年7月9日時点

大開口ミラクルオープンドアから生まれる、  
軽自動車の新しい使い方！





セールスポイント

## 新型タントの特長

ミラクルウォークスルー  
パッケージによる

革新的な「使い勝手の良さ」

次世代スマートアシスト  
により進化した

「先進・安全技術」

DNGAによる新開発の  
プラットフォームで実現した 「高い基本性能」

## 2 「先進・安全技術」 次世代スマートアシスト

ダイハツ予防安全機能  
「スマートアシスト」※1

予防安全機能

「スマートアシスト」  
全10機能※2（従来7機能）

全15機能



運転支援機能

「スマートアシストプラス」  
全5機能※2

世界最小サイズ※3の  
ステレオカメラを搭載



ステレオカメラを最大限活用するため、  
ダイハツ独自の制御ロジックを進化させ機能を進化

※1: 装備の設定はグレードによって異なります。詳細はカタログもしくは公式HPをご参照ください

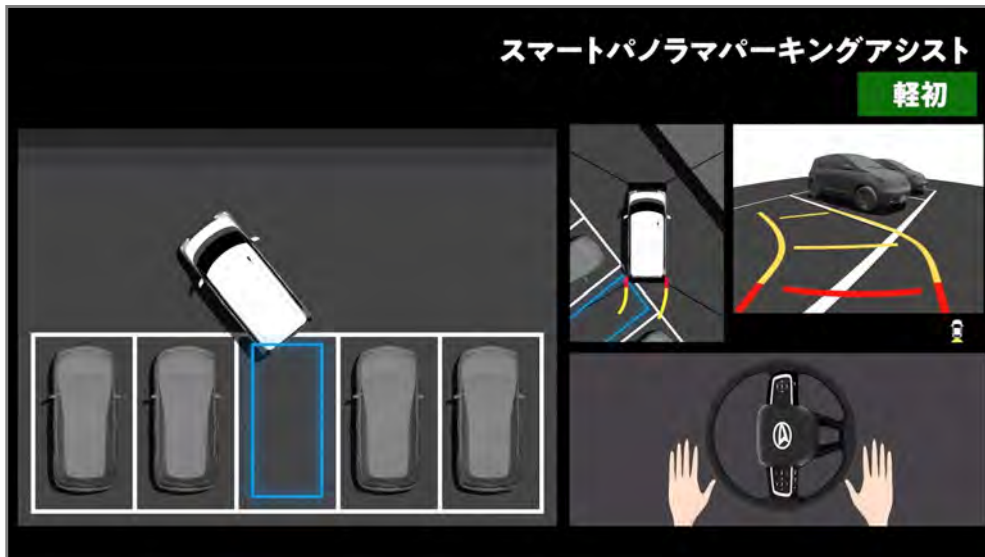
※2: 次世代スマートアシストを機に、コーナーセンサーとパノラマモニターを安全・安心機能の一つとして繰り込み

※3: 2019年7月9日時点。ダイハツ調べ

2 「先進・安全技術」 次世代スマートアシスト

※1  
軽自動車初

スマートパノラマ パーキングアシスト



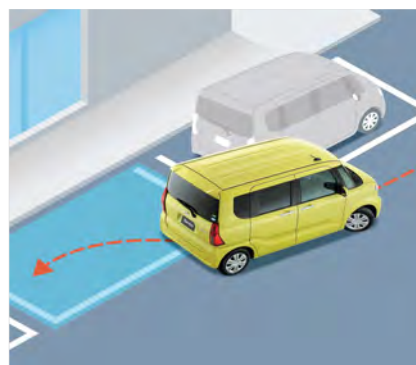
※:2019年7月9日時点。  
ダイハツ調べ。  
カメラ映像を用いた  
駐車時のハンドル操作  
支援システムとして  
軽自動車初

2 「先進・安全技術」 次世代スマートアシスト

※2  
軽自動車初

スマートパノラマ パーキングアシスト※1

- カメラが白線を検知し、音声と画面ガイドに加えて、ステアリング操作をアシスト
- 既存アイテムを活用した装備のため、お求めやすい価格を実現



※1:メーカーオプション。詳細はカタログもしくは公式HPをご参照ください  
※2:2019年7月9日時点。ダイハツ調べ。カメラ映像を用いた駐車時のハンドル操作支援システムとして軽自動車初

2 「先進・安全技術」 次世代スマートアシスト



ADB (アダプティブドライビングビーム)



※:2019年7月9日時点。  
ダイハツ調べ

2 「先進・安全技術」 次世代スマートアシスト



ADB (アダプティブドライビングビーム) ※1

ハイビームで走行中、対向車を検知すると自動で部分的に遮光



フルLEDヘッドランプを全車標準装備

■ LEDによる明るい光で暗い夜道でも安心



マニュアルレベリング機能付



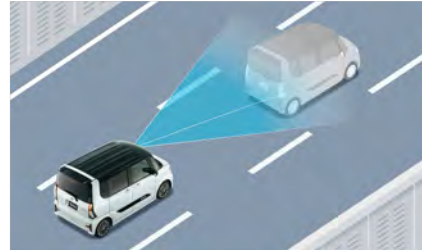
オートレベリング機能付

※1:装備の設定はグレードによって異なります。詳細はカタログもしくは公式HPをご参照ください  
※2:2019年7月9日時点。ダイハツ調べ

## 2 「先進・安全技術」 次世代スマートアシスト

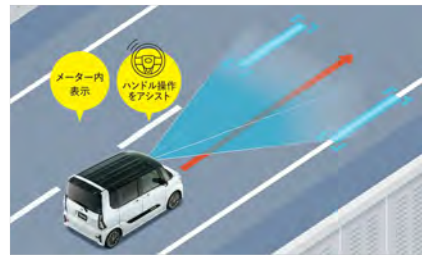
### 全車速追従機能付ACC (アダプティブクルーズコントロール)※

先行車との距離を保ちながら追従するよう、  
車速をコントロール。0km/hから作動するため、  
渋滞時などでも運転を快適に支援



### LKC(レーンキープコントロール)※

ACC作動時、クルマが車線の中央付近を  
安定し走行するよう、  
ステアリング操作をアシスト



※:メーカーオプション。詳細はカタログもしくは公式HPをご参照ください

## 2 「先進・安全技術」 次世代スマートアシスト

### 標識認識機能(進入禁止)※

進入禁止の標識を検知すると  
メーター内の  
表示とブザー音でお知らせ



### ブレーキ制御付誤発進抑制機能(前方・後方)※

従来のエンジン出力抑制に加え、  
衝突の危険性が高まると  
ブレーキ制御が作動



### サイドビューランプ※

前後左右方向を照らす補助灯を追加点灯させることで、  
ステアリングを切った方向を照射



### 車線逸脱抑制制御機能※

車線をはみ出しそうになると、  
車線内に戻すよう  
ステアリング操作をアシスト



※:装備の設定はグレードによって異なります。詳細はカタログもしくは公式HPをご参照ください

## 2 「先進・安全技術」

### 見晴らし良く、安全に安心して運転できる視界

■ 左右の死角を減らしたことで、従来より視界が拡大、誰でも安心して運転が可能



## ■ セールスポイント

### 新型タントの特長

ミラクルウォークスルー  
パッケージによる

革新的な「使い勝手の良さ」

次世代スマートアシスト  
により進化した

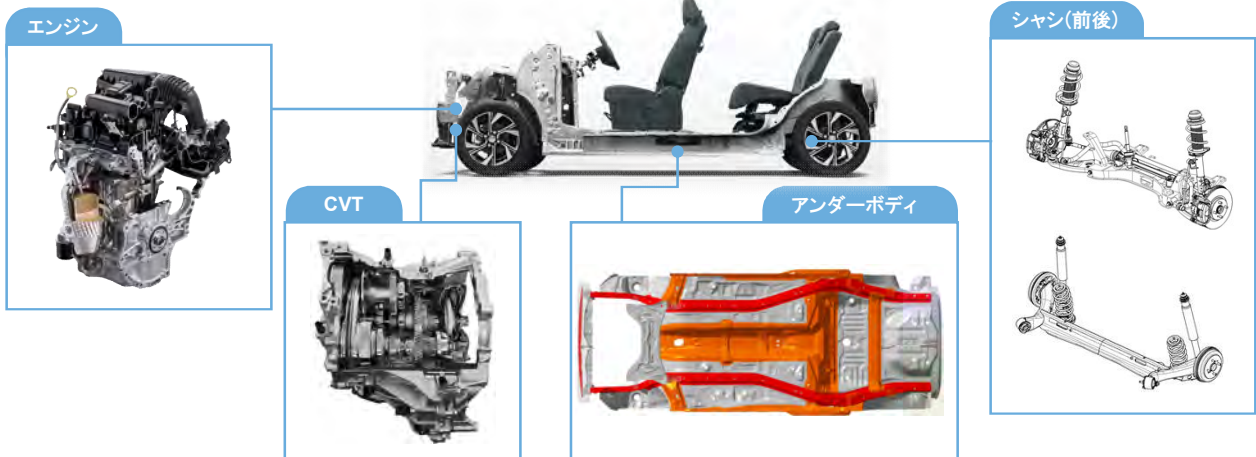
「先進・安全技術」

DNGAによる新開発の  
プラットフォームで実現した **「高い基本性能」**

### 3 「高い基本性能」

## DNGAによる軽量高剛性プラットフォーム

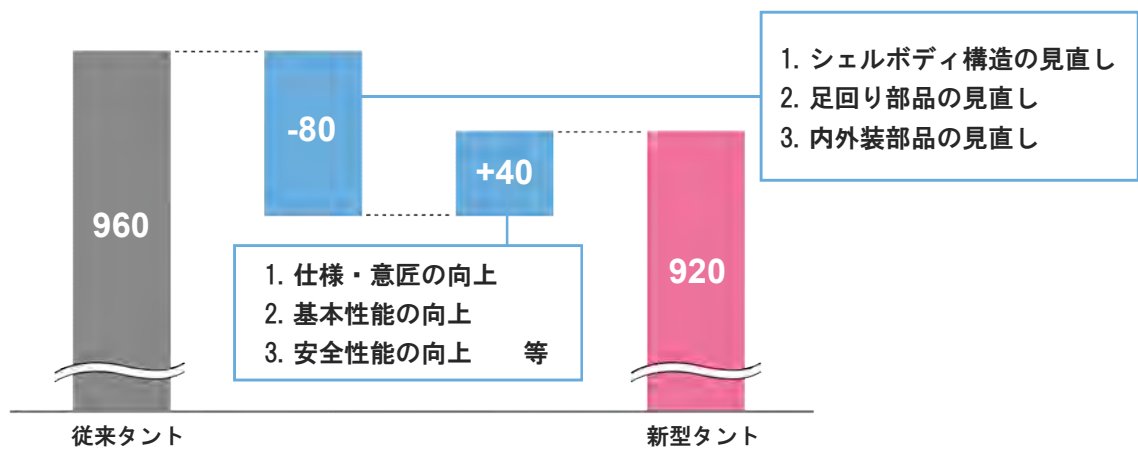
- アンダーボディ、パワートレーン、シャシ、シート等の構成要素を同時刷新
- サスペンション配置を最優先で開発し、骨格を最適化したことで、基本性能が大幅に向上



### 3 「高い基本性能」

## 車両全体で80kgの軽量化を実現し、商品力向上へ充当

- ハイテン材(高張力鋼板)の採用や、ボディ構造合理化により、プラットフォーム、アッパーボディなど全体で約80kg軽量化



※カスタムRS(2WD)の場合

### 3 「高い基本性能」

## 安定したハンドリングと、フラットな乗り心地

急なステアリング操作でも安定して走行できる操縦安定性と、ソフトでフラットな乗り心地を実現

従来タント



新型タント



従来に比べ視線が安定

➡ 運転時の疲労につながる視線のブレを低減

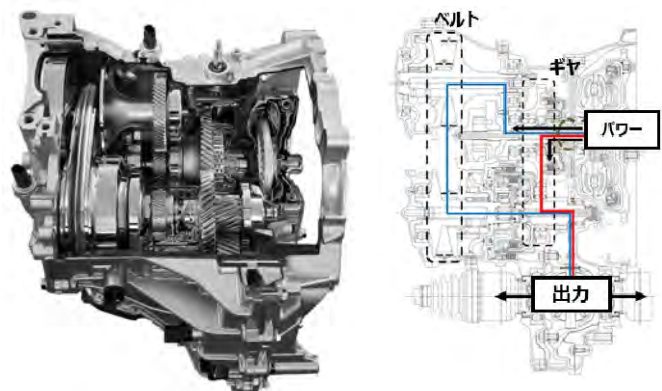
### 3 「高い基本性能」

## スプリットギヤを採用した新開発 CVT「D-CVT」

※  
世界初

ベルトに加え、より伝達効率の高いギヤを組み込むことで、力を分割(スプリット)してタイヤに伝達する技術

発進時の低回転域から高い駆動力を出すことが可能となり、燃費/加速感/静粛性を両立



※ベルト式無段変速機において、ベルトとギヤとに動力を分割して伝達する構造として初。2019年7月9日時点。ダイハツ調べ

### 3 「高い基本性能」

## 燃焼効率を高めた大幅改良エンジン

日本初※となる複数回点火(マルチスパーク)の採用や、燃料噴射方法の改良(スワール噴霧)により、燃焼効率を向上

NAエンジン



TCエンジン



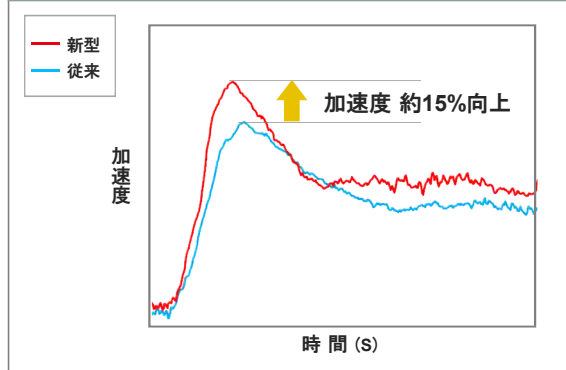
※2019年7月9日時点。ダイハツ調べ

### 3 「高い基本性能」

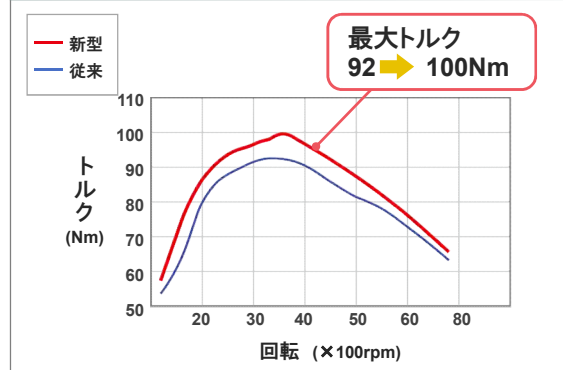
## 快適に安心して走行できる加速性能の向上

- 新CVTと大幅改良エンジンにより、ストレスなく安心して快適に走行できる加速性能を実現
- 加速度は約15%向上、ターボエンジン車では全回転域でトルクアップ

加速感



ターボ車のトルクアップ





4 「洗練されたデザイン」  
幅広いお客様にご好評いただける  
「洗練されたデザイン」



**Tanto**

気取らない頼もしさと楽しさを表現した  
「素を磨いた」スタイル



**Tanto  
CUSTOM**

大人の感性に響く「洗練/上質」スタイル



※2トーンはメーカーオプション

4 「洗練されたデザイン」  
視界の良さ居心地の良さを両立したインテリア



**Tanto**

グレーを基調に、落ち着いた  
居心地の良い空間を演出



※:「 Tanto」の内装の差し色は外板色によって異なります。詳細はカタログもしくは公式HPをご参照ください

**Tanto  
CUSTOM**

ブラックを基調に、上質感と  
高級感ある大人な空間を表現



#### 4 「洗練されたデザイン」

### 直感的に操作、認識できるこだわりのメーターやスイッチ類

- デジタル表示の採用により、運転中やヘッドライト点灯時でも見やすく、分かりやすいメーター
- 直感的に操作ができるよう、手や目が動く軌道の上に、表示やスイッチ類を配置



#### 4 「洗練されたデザイン」

### タント9色、タント カスタム11色のカラーバリエーション

4色の新色を採用するとともに、カスタムには3色の2トーンを設定



#### 4 「洗練されたデザイン」

### 世界観を広げる5つの用品パッケージ

エクステリアアクセサリをパッケージ化し、お求めやすい価格でご提供

**Tanto**  
CUSTOM

プレミアム



プレミアムスポーツフェイス



**Tanto**

エアロスタイリッシュ



プレミアムplus



カジュアル



#### 5 「お求めやすい価格」

従来車から価格帯は維持し、  
軽自動車にふさわしいお求めやすい価格を継続して実現

メーカー希望小売価格(消費税込み)

**Tanto**

2WD

4WD

**122万400円～168万4,800円**

**Tanto**  
CUSTOM

2WD

4WD

**154万9,800円～187万3,800円**

Light  
you  
up



# 新型タントにおける 産学共同研究の取り組み

ダイハツ工業株式会社 国内営業本部 法人事業部  
商品室 室長  
**菅 嘉毅**

## INDEX

**1** 日本の人口動態

**2** ダイハツのこれまでの取り組みと課題

**3** 新型タントの新しいモノづくり



# 1 日本の人口動態

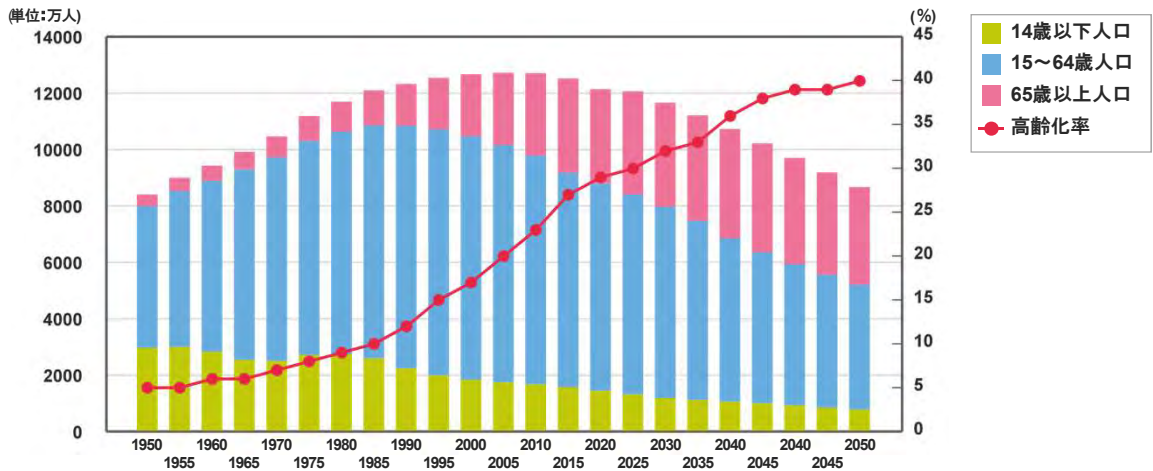
## 2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題

## 3 新型タントの新しいモノづくり



### 1 日本の高齢化の現状

総人口は2010年度をピークに減少に転じる一方、高齢化率は、団塊世代が後期高齢者となる**2025年には30%に達する見込み(2025年問題)**



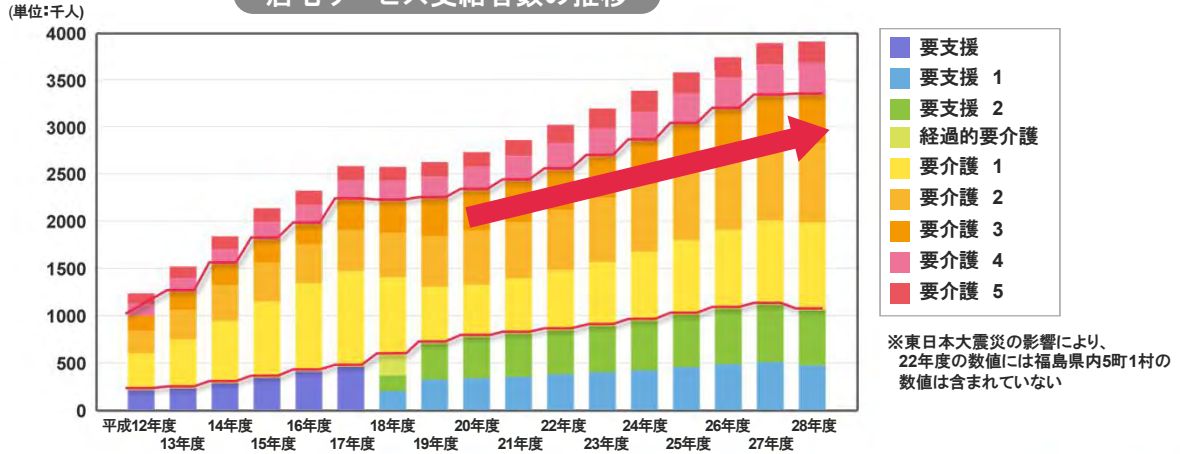
(出典)2015年までは総務省「国勢調査」(年齢不詳人口を除く)、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(出生中位・死亡中位推計)



## 1 日本の高齢化の現状

- 要介護者数は2015年度に600万人を超過
- 過去の傾向をみると要支援～軽度の要介護者の増加率が高い

居宅サービス受給者数の推移



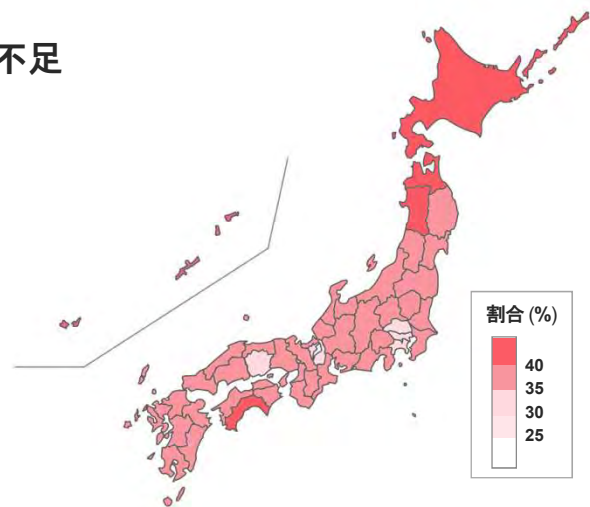
(出典)厚生労働省平成28年度 介護保険事業状況報告(年報)

## 1 日本の高齢化の現状

- 地方部において高齢化問題は顕著
- 公共交通機関も減少し、移動手段が不足

外出回数の低下は  
高齢者の健康面にも  
影響を及ぼす可能性

都道府県別高齢化予測 (2040年)



(出典)国立社会保障・人口問題研究所報告書『日本の地域別将来推計 人口—平成22(2010)～52(2040)年—(平成25年3月推計)』

# INDEX

1 日本の人口動態

2 **ダイハツのこれまでの取り組みと課題**

3 新型タントの新しいモノづくり



## 2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題





2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題

コトづくり

地域密着プロジェクト「健康安全運転講座」を2017年より実施

産学官民で連携し、高齢者の事故低減、自立支援を目指す取り組み。  
これまでの累計参加者は1,800名を突破(2019年6月現在)



2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題

コトづくり

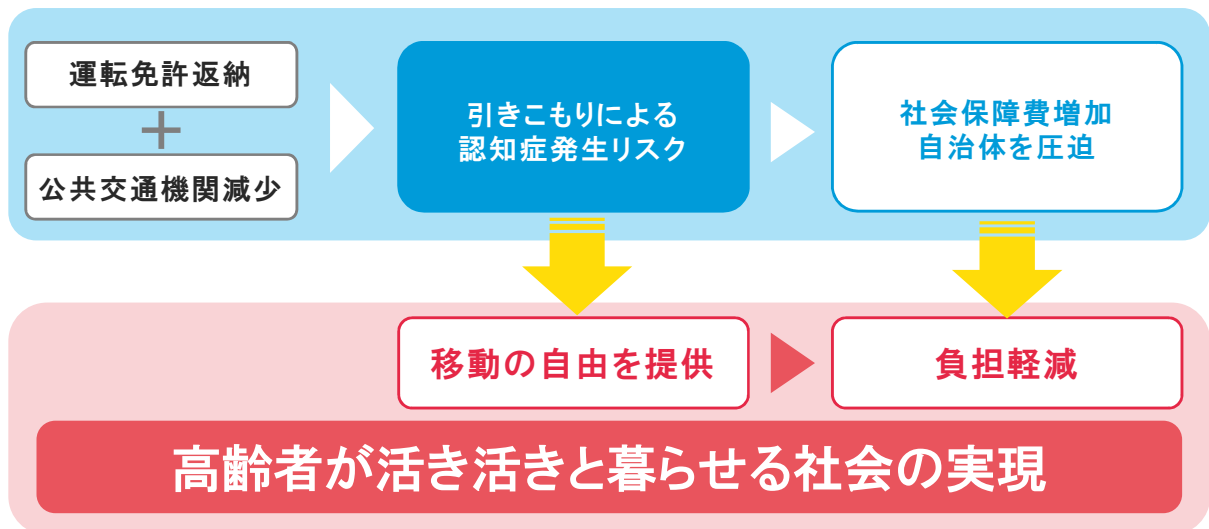
地域密着プロジェクト「健康安全運転講座」を2017年より実施



## 2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題

コトづくり

### 高齢者の移動に関する問題と意義



## 2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題

モノづくり

### 多くの軽福祉車両をラインナップし、お客様へご提供

1995年より軽福祉車両をラインナップし、1999年にはインライン生産化

現在は**軽福祉車両6車種**を展開(車いす移動車、昇降シート車)

車いす移動車



昇降シート車



## 2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題

モノづくり



### 個人のお客様の声



福祉車両は自分たちの  
乗る車ではないと思う

### 営業スタッフの声



福祉車両を  
おすすめするのは  
気を使います

目に見えないバリアーが存在していることを認識



## 2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題 気付いたこと

コトづくり

- 現在は健康な方への対応(健康・安全指導)しかできていない
- 体が弱ってきた高齢者(軽度の要介護者等)に対するサポートはできていない

モノづくり

- 常時車いすを使用されない方やそのご家族には、福祉車両に心理的抵抗がある
- 今後増える軽介護の方々にとって、ピッタリの車両が準備出来ていない



まだ車いすを  
使うのには  
抵抗がある…



福祉車両は  
自分たちの乗る  
車ではないと思う

高齢者やご家族の心に寄り添う対応が必要



## 2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題

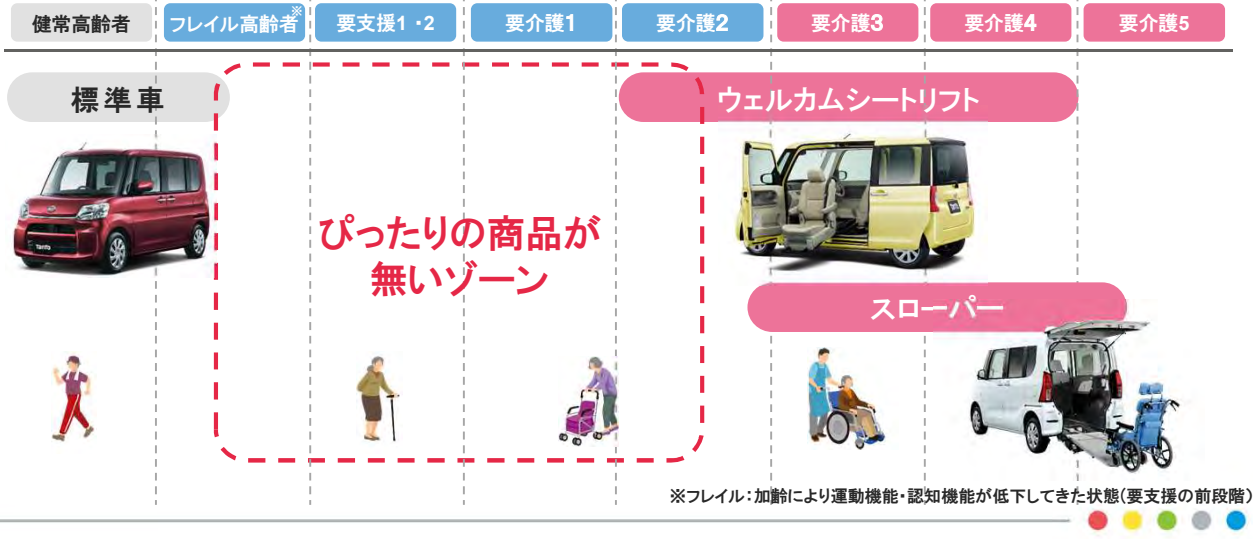


## INDEX

- 1 日本の人口動態
- 2 ダイハツのこれまでの取り組みと課題
- 3 新型タントの新しいモノづくり

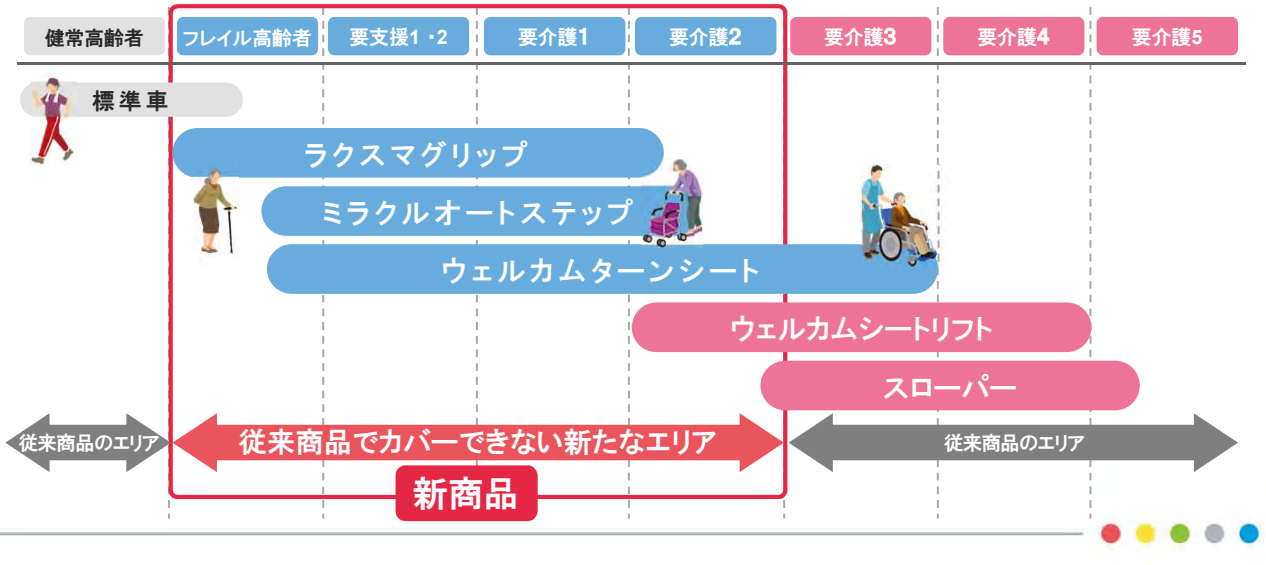
### 3 新型タントの新しいモノづくり

高齢者ひとりひとりに、ぴったりの一台をご提供するため  
標準車と福祉車両の「垣根をなくす」をコンセプトに開発



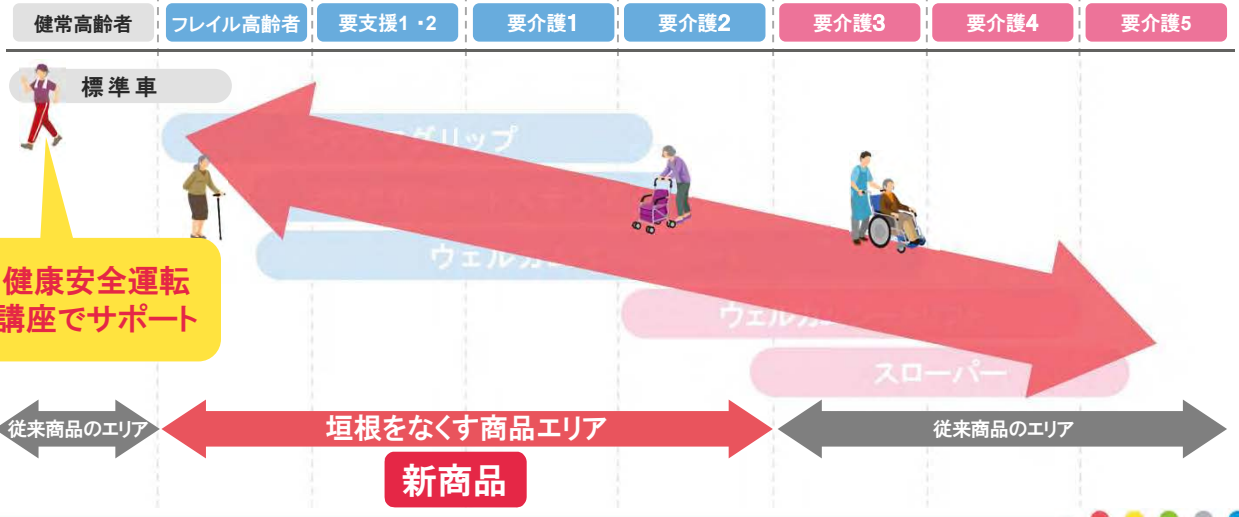
### 3 新型タントの新しいモノづくり

空白のエリアに新商品・新装備を開発(産学共同研究)  
「スローパー(車いす移動車)」「ウェルカムシートリフト(昇降シート車)」の商品力強化



### 3 新型タントの新しいモノづくり

健康な人から介護が必要な人まで、  
より多くの高齢者にシームレスな商品を準備



### 3 新型タントの新しいモノづくり (産学共同研究)

理学療法士や大学教授、地域住民の方々に  
ご意見を頂きながら開発した こだわりの新装備

モノづくり × コトづくり  
「産学共同研究」

#### ラクスマグリップ



#### ミラクルオートステップ



#### 助手席ターンシート



**3** 新型タントの新しいモノづくり（産学共同研究）  
チーフエンジニアを含めた  
ダイハツ開発陣が直接現場でヒアリング

モノづくり × コトづくり  
「産学共同研究」



**3** 新型タントの新しいモノづくり（産学共同研究）  
鈴鹿医療科学大学教授による運動学解析の  
結果、グリップやオートステップを使用して乗降車することで、  
身体への負担を低減できることを実証(学会発表を実施)

モノづくり × コトづくり  
「産学共同研究」



第56回日本リハビリテーション医学会(2019年6月15日)



### 3 新型タントの新しいモノづくり（産学共同研究）

モノづくり × コトづくり

#### 車両乗車時の重心移動抑制

従来型車(標準車)



重心移動抑制

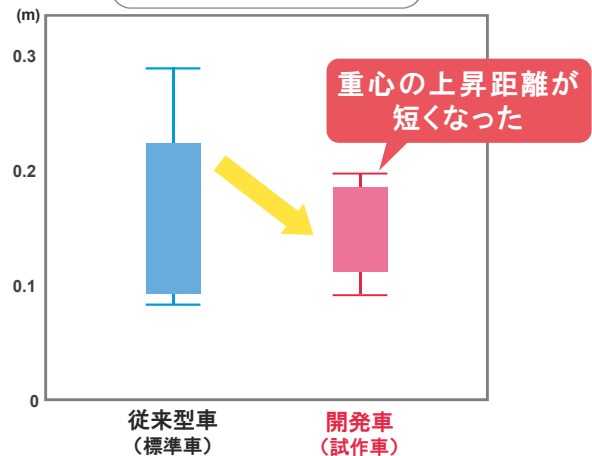
開発車(試作車)  
(乗降グリップ+ステップ付き)



※写真は要支援/要介護者

「産学共同研究」

要支援 / 要介護高齢者



出典: 島中泰彦ほか: 要支援/要介護高齢者における乗用車乗降時の乗降グリップ、ステップの影響の運動学解析。第56回日本リハビリテーション医学会学術集会(神戸)2019年6月発表ポスターより

### 3 新型タントの新しいモノづくり（産学共同研究）

モノづくり × コトづくり

#### 共同研究を実施した専門家の声

「産学共同研究」



#### 動作障害の要因を軽減

鈴鹿医療科学大学  
島中 教授

高齢者は乗降時の股関節屈曲(脚の挙げにくさ)、あるいは降車時の膝間接屈曲(しゃがみ込みにくさ)の困難さが動作障害の要因となりますが、乗降グリップやステップの使用によりそれらが軽減できることがわかりました。



#### 介護予防へつながる可能性

主体会病院  
総合リハビリテーションセンター 理学療法士  
伊藤 センター長

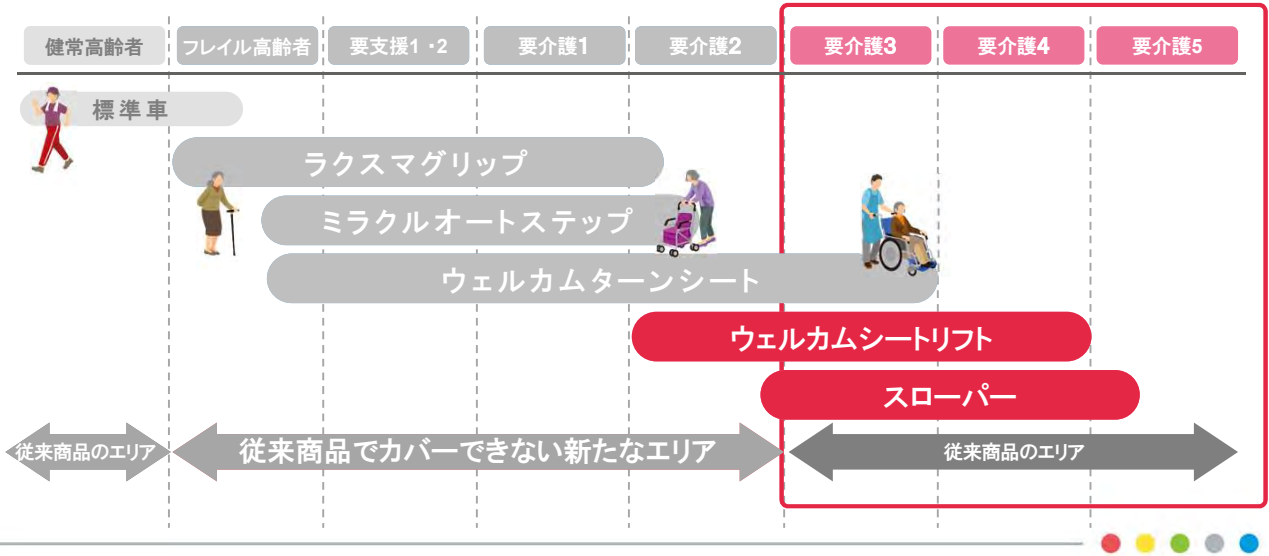
乗降グリップやステップ、回転シートの適切な使用により、要支援/要介護者の乗降時の満足度を高めることができ、これにより外出制限と介護負担の軽減を通じて、自立支援や介護予防へつながる可能性が有ります。

乗降時の身体を安定させ、負担を軽減できることが実証  
移動へのハードルを下げることで、高齢者の「社会参画」をサポート



### 3 新型タントの新しいモノづくり（従来商品の商品強化）

「スローパー（車いす移動車）」「ウェルカムシートリフト（昇降シート車）」の商品力強化



### 3 新型タントの新しいモノづくり（従来商品の商品強化）

ウェルカムシートリフト  
（昇降シート車）



スローパー  
（車いす移動車）



Light  
you  
up

